

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和5年3月16日

事業所名 富山市恵光学園(児童発達支援事業 カンガルー教室)

保護者等数(児童数) 107人中回答者 76人

回収数割合 71%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動スペースが十分に確保されているか	74	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 机やいすを移動させ、スペースを確保してくれている。移動することも療育の一部として取り入れている。 走ったり、遊んだりする時は、もう少し広いスペースだと、より活動しやすいと思う。 少し狭さを感じる。 十分確保されていると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 机や椅子を移動する等、部屋を広く使えるように工夫しています。 活動できるスペースは限られますが、安全面に配慮しながら、今後も集団活動を行うよう努めていきます。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	74	1	0	1	<ul style="list-style-type: none"> 危険でない範囲で子どもが待つ時間も作られている。 助けを求めたら先生が来てくれるなどの安心感がある。 専門性については分からない。 	<ul style="list-style-type: none"> 適切な療育を提供できるよう、各種研修や事業内での学習会等を通して学びを専門性を深めています。 今後も専門性を高めて、専門的な知識に基づいて助言できるよう努めていきます。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	73	2	0	1	<ul style="list-style-type: none"> 幼稚園や小学校等に近い形で、危険の内容にされている。 職員の話し方はもちろん、絵カードだけに頼らず、文字だけでも示されており、子供たちは色々なパターンを経験させてもらっている。 子どもたちがすることが①～⑤で表示されていて、大人は分かりやすいが文字がまだ読めないで理解しにくいと思う。絵でも表示してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 活動の内容やルール・約束は口頭説明に加えて、支援ツールや職員の見本を視覚的に伝えることで、子どもたちの理解に繋がるよう支援しています。 子どもたちの理解度を確認しながら必要な支援ができるよう、職員間で毎回確認しながら教室を行っています。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	74	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 必要なものが完結に置かれている。 床・トイレなどもきれいになっている。 いつも清潔で心地よく過ごせている。 	<ul style="list-style-type: none"> 教室後に清掃を行っています。各感染症予防のため、消毒も徹底して行っています。 各感染症予防のため、一年を通して換気しながら活動を行っています。
適切な 支援の 提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	75	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 半年ごとに面談で個別支援計画を作成してもらっている。 子どもたちに合ったニーズで支援計画が作成されています。 細かく話を聞いて本人の必要な内容で作成されている。 	<ul style="list-style-type: none"> アセスメントで子どもと保護者のニーズや課題を聞き取り、I期とII期に分けて児童発達支援計画を作成しています。 半年ごとにモニタリングと、児童発達支援計画の評価と見直しを行っています。
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	68	2	0	6	<ul style="list-style-type: none"> 在籍園や他の場所での様子も汲み取り、職員から見た特性だけではなく性格も踏まえて支援設定している。 家庭や在籍園、訓練先でもカンガルー教室での様子が活かせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者の了解を得た上で、在籍園や相談支援専門員などと必要に応じて情報共有などの連携を図っています。
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	74	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 行われていると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童発達支援計画に沿った支援をするよう努めています。 より一層職員間で連携を図り、計画に沿った支援を行っていきます。
	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	71	2	0	3	<ul style="list-style-type: none"> 少し固定化されているかも。 季節的な行事やゲーム性のある活動などを取り入れ固定化されないように工夫されている。 課題が達成されたらその都度対応してくれている。 流れについてはいつも同じである。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちの理解を促すため、集団活動については2回以上続けて行っています。同じ活動でも内容や支援量等を変えています。 プログラムの内容、目的、子どもを見る視点を分かりやすく提示しています。 今後も子どもたちが楽しく取り組むことができる課題や活動を考え、カンガルー教室でできるようになったことが在籍園の集団活動でもできるよう支援していきます。
⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	25	6	16	29	<ul style="list-style-type: none"> 現在こども園に通っているため、特に他の交流の機会は求めている。 コロナ禍なのでむずかしいと思う。 交流をしたことがない。 	<ul style="list-style-type: none"> 在籍園のある子ども達が利用しているため、外部との交流は行っていません。 保護者より希望があれば、在籍園と電話連絡や訪問し連携を図っています。 	

保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	74	2	0	0	・最初に丁寧な説明があった。	・契約時に運営規定、利用者負担等について説明していません。 ・分からない点がありましたら、いつでも質問してください。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	71	1	0	4	・とても分かりやすい説明と、子どもに合わせた課題目標の設定が良かった。 ・文章を読み上げながら説明されていた。	・子どもの特性に応じ、児童発達支援計画を作成し、保護者に説明しています。ニーズの変更などありましたら、いつでもご相談ください。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	43	10	5	18	・行われている。 ・いつも職員の意見を参考にしている。	・専門性を高めることができるよ努めていきます。 ・保護者向けの勉強会のお知らせなどを掲示してあります。参考にご覧ください。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	68	5	0	3	・教室後の職員との話や、モニターにて子どもの様子が見れている。 ・気になる事の報告はあるが、具体的な解決案までは行ってもらえない。職員とゆっくり話す時間があまりない。 ・コロナ対策の関係があり、相談できる時間も限られているため、共通理解できていない部分もあると思う。 ・その都度、わかりやすい説明があるため、子どもの課題を把握しやすい。	・質問等がありましたら、教室日以外にも電話・メール相談を受けています。いつでもご相談ください。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	68	7	0	1	・相談があるときは、用紙に記入し、次回の教室までに回答をもらえる。 ・適切にされていると思う。 ・相談するたびに親身になって助言され、安心できる。	・相談等のある場合は、その都度保護者から話を聞き、その時か、次回のグループまでに返答・助言するよう心がけています。迅速に対応できるよう努めていきます。 ・質問等がありましたら、教室利用日以外にも電話やメール相談を受けています。いつでもご相談ください。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	18	4	18	36	・コロナ禍なので難しいと思う。 ・機会が無いので分からない。 ・保護者同士の関わりが薄いので、もしそういう機会があったら嬉しい。夫婦で参加したいので、土曜などに開催されたら嬉しい。	・父母の会の活動は行っていません ・コロナ禍のため、保護者同士がお話する機会も減っていますが、教室前後に保護者同士でお話していただければと思います。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	68	3	0	5	・教室後に少し相談したいと思っても、職員が他の保護者さんと話していたりと、あまりチャンスがない。 ・相談に対しては親身になって対応してくれる。 ・申し入れがあれば対応してくれると思う。	・相談がありましたら、迅速かつ適切に対応するよう心がけています。いつでもご相談ください。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	64	4	0	2	・教室が終わってからその日の様子などが話せているので配慮はされている。	・教室後には、その日の様子など保護者と話す時間を設けるようにしています。 ・保護者には、活動内容とそのねらいを紙面に伝えていきます。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	28	6	2	34		・恵光学園ホームページで公表しています。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	63	0	0	7	・十分注意されている。	・個人情報を漏洩しないよう十分徹底しています。

非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	33	3	8	26		・必要に応じて掲示、マニュアルファイルの設置を行っています。下駄箱の上にありますので、ご自由にご覧ください。
	㉑	非常災害に発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17	5	7	41	・教室中に訓練をした記憶はない。 ・教室中には行っていない。	・グループ中は療育に集中できるよう、訓練などはしていませんが、定期的に職員のみで訓練を行っており、緊急災害に備えてお子さんがいることを想定した訓練をしています。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	51	17	0	2	・時期によって「行きたい」「行きたくない」どちらともあります。 ・とても楽しみにしています。 ・「えー」と言いながらも友だちに会えるのを楽しみにしている。 ・行き渋りもあるが、活動中は概ね楽しめていると感じている。 ・楽しみにしてるが、園を早退しなきゃいけない事に少しひっかかりはある。	・子どもたちが楽しく通えるように、活動や課題内容の見直しをしています。 ・苦手な活動や課題のあるお子さんもありますが、参加の仕方を工夫し「できた」を積み重ねていくことで、自信や活動への参加意欲に繋げていけるよう支援していきたいと思えます。 ・開始時間については、今後検討していきたいと思えます。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	67	3	0	0	・とても満足しています。 ・いつも安心して通わせている。 ・適切な療育が出来てうれしく思っている。 ・親がネガティブに捉える所もよい所として言語化しているので、気付かされるのが毎回ある。 ・就学に向けて達成したいことに近づけているのか、少し実感がない。	・保護者とお子様のことをできることや課題などを情報共有し、密に連携を図ることで、お子様に合った支援を提供できるよう努めています。 ・今後も皆様に満足していただけるよう努力していきます。